

報告 1

平成 29 年度事業報告

平成 29 年度は、東日本大災害発生から 7 年がたち復興対策が継続される中、近年数十年に一度と言われる大災害が連続して発生し、一昨年 4 月に熊本県と大分県において相次いで気象庁震度階級では最も大きい震度 7 を観測する地震が発生し、多くの被災者、ライフラインの損壊及び貴重な文化遺産などに甚大なる被害が及びました。自然災害は、いつ我が身に襲い掛かるかもしれず、防災に対する備えとして近年、くい止めよのない自然災害に対し、減災対策の重要性が大きく注目されています。

また、当協会を取り巻く情勢として、再生可能エネルギーの更なる推進と電力全面小売り自由化を伴う、電力システムの改革が進められる中、人口の減少に伴う技術者不足の対応、I o T の活用による保安のスマート化等、国の施策の検討が行われています。一方社会生活はより一層電力への依存度を増し、電気保安の確保、電気事故防止、電気使用の合理化等、公益事業目的を着実に実施しつつ、協会組織の体制強化の事業を推進することを意識の上、会員の資質の向上を図るとともに、社会の信頼を確保するための啓蒙及び啓発事業を実施しました。

I. 公益目的事業

1. 研修・セミナー・育成事業（公 1）

(1) 保安管理業務を行う者としての基礎的知識及び技術的な講義並びに実技を内容とした「保安管理基礎講習会」の開催（担当：基礎講習委員会）

- ア 第 1 回 平成 29 年 7 月 7 日(金)～7 月 10 日(月)
場 所 帝人株式会社 帝人アカデミー富士
電気管理技術者基礎コース 23 名
高压電気取扱者特別教育コース 3 名
- イ 第 2 回 平成 29 年 11 月 10 日(金)～11 月 13 日(月)
場 所 帝人株式会社 帝人アカデミー富士
電気管理技術者基礎コース 33 名
高压電気取扱者特別教育コース 1 名
- ウ 第 3 回 平成 30 年 3 月 2 日(金)～ 3 月 5 日(月)
場 所 帝人株式会社 帝人アカデミー富士
電気管理技術者基礎コース 27 名
高压電気取扱者特別教育コース 3 名

(2) 保安管理業務に必要な最新の知識及び技術を修得するために、事故の防止対策、保安管理業務に関する新技術・新手法、電気保安に関する法令、電気使用の合理化に関する新技術等を内容とした「保安管理定期研修会」（第五期）の開催

(担当：定期研修委員会)

- ア 第 12 回目 平成 29 年 5 月 18 日(木) 12：30～16：25
場所 JA 共済埼玉ビル「大会議室」
受講者数 242 名（会員 232 名、一般技術者 10 名）
- イ 第 13 回目 平成 29 年 10 月 18 日(水) 12：30～16：25
場所 連合会館「大会議室」
受講者数 225 名（会員 209 名、一般技術者 16 名）
- ウ 臨時 平成 30 年 3 月 9 日(金) 12：30～16：25

場所 協会本部「第一会議室」

受講者数 16名（会員 16名）

- (3) 電気の保安管理業務に係る専門的な技術や手法等に関する実技の修得を目的とした「保安管理技術研修会」の開催（担当：基礎講習委員会）

ア 第1回 平成29年7月8日（土）9：30～15：50

場所 帝人株式会社 富士教育研修所

研修テーマ：「チャレンジ耐電圧」

（耐電圧試験の準備からリアクトルを利用した試験の研修等）

受講者数 一般技術者 12名

イ 第2回 平成29年11月11日（土）9：30～15：50

場所 帝人株式会社 富士教育研修所

研修テーマ：「チャレンジOCR」

（過電流継電器試験に関して、単体試験及び連動する機器との制定と動作特性試験の研修等）

受講者数 11名（一般技術者10名、会員 1名）

ウ 第3回 平成30年3月3日（土）9：30～15：50

場所 帝人株式会社 富士教育研修所

研修テーマ：「チャレンジGR・DGR」

（地絡継電器試験に関し、単体試験及び遮断器連動試験の研修等）

受講者数 一般技術者 12名

2. 電気事故等についての調査・分析、公表事業（公2）

- (1) 電気技術者等を対象とした電気使用を取り巻く環境の変化、新器具・機器に対する技術の啓蒙と、最新情報の周知をするために「技術講習会」を開催して、その成果を広く社会へ公表・周知した。（担当：技術安全委員会）

日時 平成30年3月20日（火）13：00～16：35

場所 きゅりあん「大ホール」

テーマ ア. 「計測器の賢い選び方・正しい使い方」

イ. 「横浜スマートシティプロジェクト（YSCP）の取組と今後の展開」

ウ. 「高圧絶縁監視機能付き UGS 制御器（スマートUGS）の開発」

受講者 322名（一般技術者 21名、会員 301名）

- (2) 集計資料や事故再発防止対策等に関するテキストの作成・配布

平成29年度安全キャンペーンテキストを作成し、全会員に配付した。

（配付部数 2, 400部 担当：技術安全委員会）

- (3) 電気保安管理業務に関する専門的技術情報等に関する出版物の発行やホームページを活用しての公表

「電気管理技術」(会誌)を発行し、会員及び一般技術者に有料配付した。

（発行7回：発行部数1回あたり2, 870部、 担当：広報委員会）

- (4) 一般の方々に、研修会・講習会への参加を呼びかける「平成29年度研修会・講習会のご案内ポスター」を作成・配付した。

（配付部数120部 担当：広報委員会）

- (5) 「受託施設の設備改善、改良実績」及び「非報告事故」に関する調査を行い、事故防止実績資料を作成・公表

（担当：技術安全委員会）

3. 電気安全に関するキャンペーン、「電気使用安全月間」への参画等による普及・啓発事業（公3）

一般の方々に対する電気の安全及び使用の合理化に関する意識の普及・啓発を図るための事業

- (1) 「電気使用安全月間」期間中(8月)の主要行事として次の事業を実施した。
 - ア 電気安全講演会の開催(関東電気保安協会と共催)(担当:技術安全委員会)
日時 平成29年8月8日(火) 13時00分~15時55分
場所 きゅりあん(品川区立総合区民会館) 8階大ホール
演題(ア)「最近の電気事故等について」
 - (イ)「天達から見た地球温暖化とこれからのエネルギー」
受講者数 686名(会員 310名 一般技術者 376名)
 - イ 電気安全を呼びかける団扇、ポスターの作成・配布(担当:広報委員会)
省エネ団扇の配布 11,250部
電気安全ポスターの配布 17,215部
- (2) 「ホームページ」及び「電気新聞」等による広報を行うとともに、広報紙「M i R a I」を自家用施設者に配付した。
(発行4回:発行部数1回あたり 73,900部、担当:広報委員会)
- (3) 「協会ご案内(パンフレット)」を発行した。
(発行部数 1,000部、担当:広報委員会)
- (4) 「会員募集案内(パンフレット)」を発行した。
(発行部数 A4・三つ折りリーフレット 各2,000部、担当:広報委員会)
- (5) 自家用施設の保守者及び連絡責任者向け「オレンジダイアリ」の発行
(発行部数 4,370部、担当:出版委員会)
- (6) 「ポリ塩化ビフェニル(PCB)廃棄物の早期処理に向けて」への協力「高濃度PCB廃止予定時期を決め、産業保安監督部へ管理状況届出書」の提出についての協力(環境省、経済産業省)
- (7) 電気安全教育資料(DVD)貸し出し
実績 3件 9タイトル

4. 技術相談・助言・支援事業(公4)

- (1) 電気事故や故障発生時における支援事業の実施
24時間稼働の「保安センター」において、自家用施設者等からの緊急相談・要請に対し、状況に応じ応動員を派遣し早期復旧・事故拡大防止を図った。

〔	保安センター受信件数	575件
	緊急電話受付件数	106件
	緊急応動員出動件数	29件

受託者・代行者処理件数	71件
応動中止件数	6件
緊急電話以外の連絡件数等	469件

- (2) 技術相談、助言、支援事業
電気保安に関する法令、保安管理業務の手続き等に関する相談に応じた。
電気関係法令に関する事項
 - 外部委託承認制度に関するもの 7件
 - 保安規程に関するもの 5件
 - 電気事故報告に関するもの 3件

電気設備の技術基準等に関するもの	4件
その他	7件
保安管理業務に関する事項	
事務的内容に関するもの	43件
技術的内容に関するもの	9件
その他	33件
電気安全に関する技術的事項	
受電設備に関するもの	7件
負荷設備に関するもの	2件
一般用電気工作物に関するもの	2件
その他	3件
電気使用合理化に関する事項	
設備の運用方法に関するもの	1件
機器に関するもの	1件
その他	3件

II. その他の事業

1. 保安管理業務を希望する方を対象に、電気管理技術者としての要件等について入会希望者説明会を開催した。(開催回数12回 参加者128名)
2. 保安管理業務の向上と外部委託制度の維持に資するため、本部及び支部において他の保安法人との情報交換を行った。
3. 保安行政に係る委託事業等の検討委員会への参加
 - (1) 産業構造審議会 保安分科会 電力安全小委員会での審議
 - (2) 需要設備専門部会、保安管理分科会及び保安管理小委員会での審議
 - (3) 高調波抑制対策専門部会での審議
 - (4) 「微量PCB廃棄物の適正保管・早期処理の推進に関する調査検討委員会」における専門家委員会及びWG部会での審議
 - (5) PCB廃棄物早期処理関係連絡会での審議
 - (6) 電気設備技術基準性能規定化検討調査委員会 需要設備作業会での審議
 - (7) 太陽光発電設備の保守・点検に関する連絡会議での審議
 - (8) 電気保安人材の中長期的な確保に向けた検討委員会での審議

III. その他

1. 会議関係

(1) 第47回定時総会

平成29年6月16(金) 京王プラザホテル 5階「コンコードボールルーム」

・出席者数 415名 (委任状提出数 1,523通)

・可決された議案

第1号議案 平成28年度決算報告承認の件
(監査報告)

第2号議案 理事・監事選任の件

第3号議案 平成29年度役員報酬額の件

第4号議案 会員の入会・退会に関する規則の改正(案)

第5号議案 定款第12条1項の適用の件

(報告事項)

1. 平成28年度事業報告
2. 平成29年度事業計画書
3. 同 収支予算書

(2) 理事会

ア 第420回通常理事会 平成29年5月17日

議決事項

- ・特別会員推薦の件
- ・第47回定時総会提案議案について
- ・平成28年度決算報告の件
- ・理事・監事の選任の件
- ・平成29年度役員報酬額の件
- ・定款第12条1項の適用の件
- ・会員の入会・退会に関する規則の改正の件
- ・平成28年度事業報告
- ・平成29年度事業計画
- ・同 収支予算
- ・支部長・事業監査委員・委員会委員委嘱の件

イ 第421回通常理事会 平成29年6月16日

議決事項

- ・会長、副会長、専務理事選定の件
- ・業務執行理事及び常務理事の選任について

ウ 書面による決議 平成29年7月10日

- ・石井勝則氏を代表理事、専務理事とする件

エ 第422回通常理事会 平成29年12月1日

議決事項

- ・会長辞任に伴う新会長選定の件
- ・平成29年度上期報告
- ・同 上期決算報告

オ 第423回通常理事会 平成30年3月16日

議決事項

- ・平成30年度事業計画書(案)承認の件
- ・同 収支予算書(案)承認の件
- ・会員の入会・退会に関する規則の改正の件
- ・業務運営会議規程 改正(案)
- ・事務局長の任免

(3) 業務運営会議

ア 第1回 平成29年4月4日

議決事項

- ・第47回定時総会提案議案について
- ・電気安全外部表彰の件
- ・平成29年度会長表彰の件
- ・入会申込者に対する承認の件
- ・就業規則取扱細則改正(案)
- ・HP 賛助会員へのメリットにつて

イ 第2回 平成29年5月17日

議決事項

- ・第420回通常理事会付託事項について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件
- ・入会申込者面接カードの改正について
- ・高圧電気取扱特別修了書の「プラスチック カード化」について
- ・平成29年度安全キャンペーンテキストの印刷について
- ・「基盤強化推進プロジェクト」メンバーの選出について
- ・「制度高度化ワーキンググループ」設立について
- ・平成29年度電気保安（安全）功労者表彰候補者推薦の件
- ・オレンジダイアリ(2018)作成について

ウ 第3回 平成29年6月6日

議決事項

- ・弘山賞選考の件
- ・入会申込者に対する承認の件
- ・第47回総会 第2号議案 役員の選任提案について
- ・第47回定時総会について

エ 第4回 平成29年6月12日

議決事項

- ・第47回定時総会質問事項について
- ・顧問弁護士交代について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件

オ 第5回 平成29年7月4日

議決事項

- ・平成29年～30年度付託・諮問事項について
- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件
- ・定期研修会欠席者の扱い
- ・相談対応専門委員推薦の件
- ・山梨支部経理上の不祥事について

カ 第6回 平成29年9月5日

議決事項

- ・通常会員入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会申込者に対する承認の件
- ・「支部 制度高度化ワーキンググループ」活動経費についての提案
- ・「寄附金募集案内」に伴う経費支出について
- ・支部経費実態調査の実施について
- ・平成29年度決算・平成30年度予算スケジュールについて
- ・非常用発電機点検時における不具合事例アンケートについて
- ・協会オフィスサーバー更新及び受託施設管理システム更新について

キ 第7回 平成29年10月3日

議決事項

- ・入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会希望者に対する承認の件
- ・相談室設置規則（改正案）の件
- ・経費節減についての提案書

- ・平成30年度予算作成における基本的方針（案）
- ・保安センター一時応動員の応動要請一斉メール配信試験運用拡大について

ク 第8回 平成29年11月1日

議決事項

- ・第422回通常理事会提案議案（案）
- ・入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会希望者に対する承認の件
- ・本部保安センター一時応動員変更について
- ・平成30年度公益事業の拡大について（神奈川支部）

ケ 第9回 平成29年12月1日

議決事項

- ・第422回通常理事会提案議案確認
- ・入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会希望者に対する承認の件
- ・第五期保安管理定期研修会未受講者への対応について
- ・支部長・副支部長手当実態調査の件
- ・保安管理基礎・技術講習会費の値上げについて（案）
- ・経費節減について
- ・受託施設年次点検・健康診断実施調査の実施について
- ・神奈川支部FM横浜CM放送延長について

コ 第10回 平成30年2月1日

議決事項

- ・入会申込者に対する承認の件
- ・業務運営会議規程、「書面決議」の項目付け加え修正の件
- ・平成30年度予算（一次集計）について
- ・保安センター運営（緊急応動対象）について
- ・本部保安センター一時応動員変更について
- ・会員除名について（案）
- ・本部・支部会計一元化について
- ・保安管理基礎講習会費の値上げについて（案）
- ・事故情報データベース化（案）
- ・第六期定期研修会演題の件

サ 第11回 平成30年3月1日

議決事項

- ・第423回理事会提案事項
- ・平成29年決算書（案）
- ・平成30年度予算（二次集計）について
- ・本部会費の「ゆうちょ銀行入」口座引き落としの移行（スケジュール）
- ・会費一元化についての要決定事項及び新たな仕組み構築（案）
- ・入会申込者に対する承認の件
- ・賛助会員入会希望者に対する承認の件
- ・非受託事業所の保安センター応動要請について

シ 第12回 平成30年3月16日

議決事項

- ・第423回理事会提案事項の確認
- ・ゆうちょ銀行口座引落としに伴う手数料の扱いについて（案）

2. 委員会等関係

(1) 理事・監事・支部長合同会議

ア. (平成29年5月17日)第420回通常理事会終了後、理事・監事・支部長合同会議を開催し、第47回定時総会提案議案及び報告事項ほかについて説明し、意見交換した。

- ・会員体調管理に関する調査についての実施報告

イ. (平成29年12月1日)第422回通常理事会終了後、理事・監事・支部長合同会議を開催し、報告事項ほかについて説明し、意見交換した。

- ・支部長・副支部長手当実態調査の件

- ・経費節減について

- ・本部会費の「ゆうちょ銀行」口座引き落しの移行（スケジュール）

(2) 支部長会（開催回数 6回）

当協会が直面する課題等に対し情報提供と意見交換を行った。

- ・各支部倫理委員会報告に基づく情報交換・情報の共有を行った。

- ・東京電力エナジーパートナー(株)との連携に関する提案

- ・非常用発電機点検時における不具合事例アンケートについて

- ・平成30年度電気安全表彰候補者（自家用電気施設設置者）の募集について

- ・保安センター運営（緊急応動対象）について

- ・神奈川支部FM横浜CM放送延長について

(3) その他

「業務運営マニュアル」勉強会 平成29年5月23日

協会本部新役員候補及び新委員長並びに各支部長、新事業監査委員による合同研修会を開催し、公益法人として運営の在り方について勉強会を行った。

(4) 総務委員会（開催回数 10回）

- ・メール等を利用した応動動員検索方法の試験実施の成果を踏まえた応動システムの改善策について検討・策定した。

- ・保安管理業務受託時における重要事項説明方法について検討した。

- ・保安管理業務の対外発信策としての需要設備及び発電設備の点検マニュアルの作成について検討した。

- ・入会希望者説明会を実施し、出席者に説明を行った。

(5) 技術安全委員会（開催回数11回）

- ・電気事故の再発防止に向けて検討し、「安全キャンペーンテキスト」を作成・配布した。

- ・「受託施設の設備改善、改良実績」及び「非報告事故」(未然に防止された事故)に関する調査を行い、事故防止実績資料を作成した。

- ・電気安全意識の高揚を図るため「電気安全講演会」を開催した。

(テーマ：(ア)最近の電気事故等について (イ)天達から見た地球温暖化とこれからのエネルギー)

- ・「計測器の賢い選び方・正しい使い方」「横浜スマートシティプロジェクト(YSCP)の取組と今後の展開」「高圧絶縁監視機能付きUGS制御器(スマートUGS)の開発」をテーマとして、「技術講習会」を開催した。

(6) 定期研修委員会（開催回数 9回）

- ・第五期定期研修会の開催計画を検討・策定し、開催した。

- ・一般電気技術者等の参加促進策を検討し、(公社)日本電気技術者協会会誌「電気技術者」に案内を掲載した。

(7) 広報委員会

- ・合同(3部会)委員会 (開催回数 1回)
- ・広報部会 (開催回数 7回)
- ・M i R a I 編集部会 (開催回数 4回)
- ・ホームページ部会 (開催回数 1回、メーリングリストによる電子会議を適宜開催)
- ・会誌「電気管理技術」を発行した。
- ・「協会ご案内(パンフレット)」を発行した。
- ・「会員募集案内(パンフレット)」を発行した。
- ・「平成29年度研修会・講習会のご案内ポスター」を作成・配付した。
- ・「平成29年度「電気使用安全月間ポスター」及び省エネ「団扇」を作成・配付した。
- ・施設者とのコミュニケーションの充実を図るため「M i R a I」(広報紙)を発行した。
- ・電子メール「グループ回報」を活用し協会ホームページを適宜更新している。
- ・広報委員会合同会議、支部通信員会議を開催し、意見交換等を行った。

(8) 基礎講習委員会 (開催回数 7回)

- ・「保安全管理技術一般研修会」の都内開催を検討・決定した。
- ・「保安全管理技術研修会」の研修費用増額を検討した。
- ・保安全管理基礎講習会資料の見直しを行った。
- ・「保安全管理基礎講習会」を開催した。
- ・「保安全管理技術研修会」を開催した。

(9) 出版委員会 (開催回数 10回)

- ・お客さま向け手帳「オレンジダイアリ2018」(平成30年版)を発行した。
- ・「現場からの電気事故・ヒヤリハット報告 ～経験から学ぶ電気管理の極意～」を作成した。
- ・「法・令等の改正に対する情報データの集約」

(10) 基盤強化推進プロジェクト (開催回数 8回)

- ・「制度高度化ワーキンググループ」の今後の展開方策の検討
- ・「制度高度化ワーキンググループ」支部責任者連絡会議(3回開催)
- ・協会の効率的運営について
- ・支部実態調査(アンケート)の実施
- ・本部・支部会計の一元化についての検討・資料作成

3. その他

(1) 外部団体等への役員・委員の派遣

ア 役員派遣

- (ア) 一般財団法人電気工事技術講習センター(理事及び評議員)
- (イ) 一般財団法人電気技術者試験センター(監事及び評議員)
- (ウ) 公益社団法人全関東電気工事協会(理事)
- (エ) 公益社団法人日本電気技術者協会(理事)
- (オ) 同 関東支部(運営委員)
- (カ) 一般財団法人電気安全環境研究所(評議員)
- (キ) 全国電気管理技術者協会連合会(会長代行、副会長他)

イ 委員派遣

- (ア) 日本電気技術規格委員会

- ・運営会議及び技術会議
- (イ)一般社団法人日本電気協会
 - ・澁澤委員会澁澤賞受賞者選考委員会
 - ・電気設備技術基準性能規定化検討調査委員会 需要設備作業会
 - ・高圧分科会
 - ・高調波抑制対策専門部会
 - ・保安管理分科会
 - ・キュービクルJIS原案作成委員会
 - ・保安管理小委員会
- (ロ)一般社団法人日本電気協会・関東支部
 - ・電気安全関東委員会 常任委員会
 - ・同 表彰選考委員会
 - ・同 広報推進委員会
 - ・関東地区電気使用合理化委員会
 - ・電気安全向上連絡会議
- (エ)一般財団法人電気工事技術講習センター
 - ・電気工事技術情報委員会
- (オ)日本電気計器検定所
 - ・関東地区証明用電気計器対策委員会
- (カ)電気安全全国連絡委員会
 - ・電気安全月間連絡会議
 - ・電気安全パンフレット制作委員会
 - ・電気安全ビデオ制作委員会
- (キ)公益財団法人産業廃棄物処理事業振興財団
 - ・平成29年度低濃度PCB廃棄物の適正処理推進に関する検討会
 - ・「微量PCB廃棄物等の適正処理に関する研究会」新たな処理方策検討WG
- (ク)全国電気管理技術者協会連合会
 - ・保安問題研究委員会

(2) 会員及び受託件数の推移

平成29年度の会員数及び受託件数の推移は次のとおりである。

	通常会員数	受託件数	平均受託件数
平成30年3月31日現在	2,272名	76,916件	33.9件
平成29年4月1日現在	2,309名	76,913件	33.3件
増加数	△37名	3件	
増加率	△1.6%	0.0%	

なお、入会者は72名、退会者は109名(うち死亡による者11名)である。

(3) 賛助会員の推移

	賛助会員数	法人数	個人数
平成30年3月31日現在	18	5社	13名
平成29年4月1日現在	4	4社	0名

なお、入会者は個人16名、法人1社、退会者は個人3名(何れも退会后通常会員として再入会)

(4) その他

・会員健康管理調査等受診状況を、支部毎に調査し結果を集約した。

(5) 外部表彰

ア.	電気保安功労者	経済産業大臣表彰	1名
イ.	同	関東東北産業保安監督部長表彰	1名
ウ.	同	電気安全関東委員会 委員長表彰	2名

IV. 支部関係

支部における事業活動報告

基盤強化に向け効果的で実効性のある、組織体制の確立を図り保安管理技術の啓発、電気保安意識の高揚等、各支部において以下の事業を実施した。

東京東南支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

保安業務の基礎的知識及び技術的な講義の受講並びに実技の習得を目的とした事業の実施及び研修会等に参加した。

(1) 実技技術講習会 平成29年7月21日 すみだ産業会館8階

講習テーマ「ハイビットメガ使用方法」	講師	5名
「絶縁油について（活性アルミナの効果）／計器の校正」	講師	6名
「アナライザーの使用方法」	講師	3名
「非破壊絶縁診断装置について」	講師	3名

出席者 支部会員102名、他支部会員15名、一般7名 合計124名

(2) 講師の派遣

①第4回東京2支部合同保安管理技術一般研修会

平成29年4月28日 中央・城北職業能力開発センター 講師 7名

内容 座学研修「OCR試験の動作原理、動作特性、試験方法等」

実技研修「OCRの模擬盤等による試験」

参加人数： 32名（内一般 26名・会員 6名）

②第5回東京2支部合同保安管理技術一般研修会

平成29年8月25日 中央・城北職業能力開発センター 講師 5名

内容 座学研修「地絡継電器動作原理、動作特性、試験方法等」

実技研修「地絡継電器試験、UGS、DGR、GRの模擬盤等による試験」

参加人数： 27名（内一般21名・会員 6名）

③第6回東京2支部合同保安管理技術一般研修会

平成29年12月22日 中央・城北職業能力開発センター 講師 3名

内容 座学研修「耐压試験他」

実技研修「高圧交流耐・直流耐压試験、G方式高圧絶縁抵抗測定試験、防護耐压試験等、模擬盤等による試験」

参加人数： 35名（内一般 23名・会員 12名）

(3) 例会を利用した技術研修 日本教育会館

①平成29年5月22日 会員参加者 66名

研修内容 放射線への健康への影響について 講師 所属会員

②平成29年6月28日 会員参加者 78名

研修内容 共済会保険概要・継続 講師 エレックスサービス保険代理店

- ③平成29年10月23日 会員参加者 57名
研修内容 全友会について 講師 所属会員
- ④平成29年11月22日 会員参加者 70名
研修内容 安全キャンペーン 講師 本部技術安全委員
- ⑤平成30年1月23日 会員参加者 79名
研修内容 ①自動車共済の保険について 講師 関東自動車共済協同組合
②東京ガスグループの電力販売 講師 東京ガス(株)
- ⑥平成30年2月26日 会員参加者 80名
研修内容 高濃度・低濃度PCB廃棄物の安心・安全な処理と手続きなどの流れ
について 講師 (株)ピースノート
- ⑦平成30年3月28日 会員参加者 87名
研修内容 自家用発電機・蓄電池点検時の体験談 講師 所属会員
- (4) 研修会の開催 開催数 4回
 - ①平成29年5月30日 第一地区研修会 会員参加者 26名
研修内容 低濃度PCB処理施設 講師 杉田建材(株) 会員参加 63名
 - ②平成29年9月27日28日 現地研修・見学会 会員参加者 58名
研修内容 静岡県御前崎市 中部電力浜岡原子力発電所
 - ③平成29年11月1日2日 第3地区現地研修・見学会 会員参加者 15名
研修内容 (株)明電舎 大田工場
 - ④平成30年3月29日 第4地区研修 参加会員 30名
研修内容 月次点検とパソコン活用 (台東区生涯学習センター)
- (5) 広域災害訓練 平成29年9月1日

2. 電気事故に関する調査、情報収集、分析・公表事業 (公2)

- (1) 安全キャンペーン 平成29年11月22日 日本教育会館
内容 「事故事例の紹介、原因分析、再発防止対策の公表」 参加者 70名

3. 電気安全キャンペーン「電気使用安全月間」への参画等の普及事業 (公3)

- (1) 団扇、ポスター、パンフレット等の設置者への配布
- (2) 広報紙「MiRaI」の設置者への配布

4. 技術相談、助言、支援事業 (公4)

- (1) 受信件数 16件
- (2) 内容 技術基準に関する質問 0件
保安管理に関するもの 16件
電気使用合理化に関するもの 0件

5. 会員の保安管理業務を支援する事業 (他1)

- (1) 第2回通常全体会議 平成29年4月24日 お茶の水ホテルジュラク
会員数197名 出席者81名 委任状61名 合計 142名
- (2) 事業運営会 開催回数 11回
- (3) 支部例会 開催回数 9回
- (4) 地区会 10地区 合計49回
- (5) 東京東南・西北支部事務所運営委員会 開催回数 10回
- (6) 高度制度化ワーキンググループ勉強会 開催回数 4回
- (7) 忘年会 平成29年12月4日 お茶の水ホテルジュラク 参加者 106名

(8) 入会希望者面接 5回 入会希望者 8名

(9) 外部団体への参加状況

- ①東京都電気工事工業組合（上野地区本部）新年会 平成30年1月15日
出席者数 1名
- ② 同 （足立地区本部）新年会 平成30年1月18日
出席者数 1名
- ③東部電設工業協同組合並びに東京都電気工事工業組合（江東・墨田・江戸川・葛飾地区本部）賀詞交換式典 平成30年1月23日 出席者数 1名
- ④東京都電気工事工業組合（本部）新年会 平成30年2月2日 出席者数 1名

6. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他2）

(1) 倫理委員会 開催回数 10回

(2) 例会、地区会において職務倫理確立のための情報提供、資料配付

東京西北支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

保安全管理技術等の普及や人材育成に関する事業

(1) 保安全管理技術一般研修会（東京東南支部共催）

- ①第4回東京2支部合同保安全管理技術一般研修会
平成29年4月28日 中央・城北職業能力開発センター
内容 座学研修「OCR試験の動作原理、動作特性、試験方法等」
実技研修「OCRの模擬盤等による試験」
参加人数： 32名（内一般 26名・会員 6名）

- ②第5回東京2支部合同保安全管理技術一般研修会
平成29年8月25日 中央・城北職業能力開発センター
内容 座学研修「地絡継電器動作原理、動作特性、試験方法等」
実技研修「地絡継電器試験、UGS、DGR、GRの模擬盤等による試験」
参加人数： 26名（内一般20名・会員 6名）

- ③第6回東京2支部合同保安全管理技術一般研修会
平成29年12月22日 中央・城北職業能力開発センター
内容 座学研修「耐压試験他」
実技研修「高圧交流耐・直流耐压試験、G方式高圧絶縁抵抗測定試験、防護耐压試験等、模擬盤等による試験」
参加人数： 35名（内一般 23名・会員 12名）

(2) 保安全管理セミナーの開催（例会時を利用した技術、安全等研修会の実施）

- ①平成29年5月24日
演題等「コンデンサ、リアクトル（製品紹介及び高調波対策）について」
出席者数 76名
- ②平成29年7月19日
演題等 「雷対策について」
出席会員 88名
- ③平成29年8月23日
演題等 「高圧・特別高圧の工事等の申込み方法について」
出席会員 84名
- ④平成29年9月21日
演題等 保安教育「質問・相談事例からみるトラブルの特徴」
出席者数 83名
- ⑤平成29年10月18日
演題等 保安教育「体験して気づくトラブル事例」
出席者数 84名
- ⑥平成29年11月22日

- 演題等 「検針システムの変遷(スマートメーター)について」 出席者数 92名
 ⑦平成29年12月19日
 演題等 「自家用事故発生状況について」 出席者数 84名
 ⑧平成30年2月21日
 演題等 「太陽光発電向け保護継電器・LBS(Gシリーズ)について」 出席者数 88名
 ⑨平成30年3月19日
 演題等 「PCB含有機器の処分について」 出席者数 84名
 (3) 現地研修会
 平成29年9月27日 視察等 富士電機吹上工場「VCB・LBSメンテナンス講習他」 出席者数 35名

2. 電気事故等についての資料収集、分析、公表に関する事業(公2)

調査項目 波及・感電事故等

公表方法 安全キャンペーンの開催(平成29年8月23日)及び例会時

演題等 「事故情報の分析と事故再発の防止について」

3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及・啓発に関する事業(公3)

(1) 安全月間活動において、次の活動時に実施した。

①電気使用安全月間ポスター及び省エネ推進PR用団扇の配布

②地絡保護装置付き高圧開閉器(PAS・UGS)装置の勧奨

(2) 例会等により、常に電気安全や電気使用合理化についての広報活動を実施した。

①例会時を利用した技術、安全等研修会の実施

(3) 事業場における、節電等に関する助言ポスター配布

①広報紙「Mi Rai」の配布

4. 電気に係る技術的事項等についての相談、助言、支援に関する事業(公4)

受信件数 8件

主たる項目 相談、指導 2件

支援 0件

その他 6件

主な内容 ①電気管理技術者の業務について

②負荷設備について

5. 会員の保安全管理業務の支援に関する事業(他1)

(1) 活動概要

①関係機関との協調

電気安全各地区委員会、電気使用合理化各地区委員会、(一財)関東電気保安協会との定例会

②忘年会 平成29年12月19日

③入会希望者面接 開催数 4回 5名

④各種保険及び自動車保険についての説明

6. 会員の職務倫理の確立に関する事業(他2)

(1) 例会において情報の提供

(2) 倫理委員会(モラル推進委員会)の開催

- ①適切な保安管理業務の遂行について
- ②会員の倫理規程逸脱行為について
- ③諸会議への出席率向上について

7. その他

- ①東京東南・西北支部事務所の運営方法変更について討議した。
- ②第2回全体会議 平成29年4月24日 121名（委任状を含む）
- ③事業運営会 開催回数 11回
- ④支部例会 開催回数 10回
- ⑤事業、会計監査 開催回数 2回

多摩支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

電気安全の維持・向上及び事故防止を図るため、下記の事業を行った。

- (1) 技術講習会 平成30年2月23日 たましん RISURU ホール
 演題「雷被害の概要及び対策方法」
 「PAS・UGSの点検方法について」 出席者97名、一般9名
- (2) 主任技術者セミナーへの参加促進 平成30年2月22日 国分寺いずみホール
 演題「自家用電気工作物に関する最近の関係法令、電気事故について」
 「高濃度PCB廃棄物の処理手続きについて」 出席者 86名
- (3) 外部機関へ出向き「技術講演会」の実施検討 平成31年2月 八王子訓練校等
 リレー試験器の校正、一般電気技術者向け講習会も実施検討

2. 調査・分析・公表事業（公2）

本会・支部技術安全委員による電気事故事例等の情報収集・分析を行い、事業運営会で公表・報告し安全意識の向上・啓蒙を図った。

- (1) 電気事故等の情報収集分析し再発防止法を一般公表した。

3. 普及・啓発事業（公3）

電気安全・電気使用合理化等の意識の普及・啓発を図るため、下記の事業を行った。

- (1) 安全講習会 平成29年8月25日 立川グランドホテル
 演題「高圧自家用波及事故の防止対策について」
 「太陽発電設備の絶縁測定」
 「安全キャンペーン他」 出席者 135名
- (2) 平成29年度電気安全講演会（本会共催）への参加促進 出席者 41名
- (3) 団扇・ポスターの配布協力による広報活動
 - ①団扇有償配布 850枚 月次点検時お客様へ配布し安全意識の高揚を図った。
 - ②多摩地区各市町村の夏祭り・盆踊り大会及びコミュニティーセンターへ配布し、一般の方に電気安全の啓蒙をした。
 - ③ポスター866枚 月次点検時お客様へ配布して、安全意識の高揚を図った。
 - ④「MiRaI」の配布協力 4回/年(5,500部/号) 年間22,000部
- (4) ホームページの活用による広報活動 (アクセス回数年間 1,100回)

4. 相談・助言・支援事業（公4）

- (1) 施設者等からの電気保安に関する技術相談・支援に応じた。 計7件
 電気関係法令に関する事項 0件

- 保安管理業務に関する事項 6件
- 電気安全に関する技術的事項 0件
- 電気使用合理化に関する事項 1件
- (2) 本部保安センターからの緊急応動を実施した。 2件

5. 会員の業務支援事業（他1）

会員の保安業務支援のための事業を行った。

- (1) 平成29年度全体会議 平成29年4月28日
立川グランドホテル 出席者 172名
- (2) 事業運営会 開催数 10回
- (3) 総務委員会 開催数 8回
- (4) 技術安全委員会 開催数 11回
- (5) 広報委員会 開催数 8回
- (6) 制度高度化ワーキンググループ 2回
- (7) 小事業運営会 開催数 30回
- (8) 地区例会 8地区 合計 66回
- (9) 入会希望者の面接と支援を実施 計 10名
- (10) 安全祈願祭・新年会 平成30年1月13日 高幡不動尊 参加者 116名
- (11) 安全ビデオを各地区会で視聴し、安全意識の高揚を目指した。
- (12) (一財)関東電気保安協会との懇親会 平成29年7月27日
立川グランドホテル 出席者 9名

6. 会員の職務倫理確立のための事業（他2）

- (1) 倫理委員会 2回

山梨支部

1. 研修、セミナー、人材育成事業（公1）

- (1) 広域災害対策無線通信訓練 平成29年8月28日 山梨県電気会館
参加会員 66名（内無線通信相手方 6名）
- (2) 高校生を対象とした現地保安管理研修会
平成29年10月18日～11月27日（内4日間）
場 所 山梨県立韮崎高校及び会員受託事業所
参加者 高校生 6名 派遣講師 6名
- (3) 保安管理一般研修会（現地研修会）平成29年10月25日
場 所 東京電力PG(株)山梨総支社甲府事務所
参加者 38名（一般技術者 0名）
- (4) 保安管理技術研修会 平成29年11月22日 山梨県電気会館
参加者 53名（一般技術者・賛助会員 4名）

2. 電気安全キャンペーン、「電気使用安全月間」への参画等 普及・啓発事業（公2）

- (1) PAS勸奨の実施依頼 平成29年7月31日
東京電力PG(株)制御グループ 19事業所
- (2) 電気安全街頭キャンペーン（甲府駅南口）平成29年8月1日 参加会員 13名
- (3) 電気安全キャンペーン講演会 平成29年9月27日 山梨県電気会館
参加者 49名（一般技術者・賛助会員 1名）

- (4) 保育園電気安全点検 平成29年10月～11月 実施施設 山梨県内 9施設
3. 技術相談、助言、支援事業（公4）
- (1) ホームページを活用しての電気保安に関する相談、苦情等の収集
相談件数 0件 構成員 5名
- (2) 年末年始緊急応動体制の確立 平成29年12月28日～平成30年1月4日
対象 支部会員受託事業所 構成員 10名
- (3) 保護具耐圧試験 平成30年3月28日 日星(株)地内
検査数 14品（一般事業所 0台）
4. 会員の保安管理業務の支援事業（他1）
- (1) 委員会関係
- ①第7回全体会議 平成29年4月26日 山梨県電気会館
出席者 54名 委任状提出者 9名 計 63名（所属会員数 66名）
- ②事業運営会 開催回数 11回
- ③例会及び全体会議 開催回数 9回（出席率 70.4%）
- ④総務委員会 開催回数 2回
- ⑤技術委員会 開催回数 5回
- ⑥保安委員会 開催回数 3回
- ⑦広報委員会 開催回数 5回
- ⑧会計 開催回数 3回
- ⑨出前事業プロジェクト 開催回数 5回
- ⑩ホームページ推進プロジェクト 開催回数 1回
- ⑪制度高度化ワーキング活動プロジェクト 開催回数 3回
- (2) 新入会員懇談会 平成29年8月21日 山梨県電気会館 参加者 15名
- (3) 歳末助け合い募金の実施
5. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他2）
- (1) 倫理規程学習会 平成30年2月28日 山梨県電気会館 参加者 43名

神奈川支部

1. 保安管理技術等の普及や人材育成に関する事業（公1）
- (1) 支部技術安全講習会 平成29年10月16日 かながわ労働プラザ
演題 ①「安全キャンペーン」
講師 本部技術安全委員
- ②「PCB含有電気工作物の調査と処理について」
講師 内藤環境管理(株)、(株)堀口産業
- ③「交通安全・高齢者事故防止について」
講師 神奈川県伊勢崎警察署
- ④「最新機器機材情報のご紹介」
メーカー (株)双興電機製作所・(株)ムサシインテック・日置電機(株)・共立電気計器(株)
受講会員 263名、一般技術者 15名
- (2) 保安管理技術研修会 KYトレーニング 平成30年2月6日
演題「危険を予知し、安全作業を行うための訓練」 参加者 20名
- (3) 現地研修会・勉強会・セミナー
- ①本部主催 電気安全講演会 平成29年8月8日、85名受講

- ②本部主催 技術研究発表会 平成30年3月20日、85名受講
- (4) 広域災害対策訓練 平成29年9月1日 訓練動員数105名
地震等災害発生時の広域にわたる設備点検の訓練及び地区会員の安否確認を実施
- (5) 技術討論会 平成29年9月28日 出席者 15名 (内 討議者 6名)
テーマ 「LBS-GR試験時の試験電源について」
優れた技術や知見を持つ会員による討論会を行い、その結果を告知し技術的な底上げを図った。
- (6) 講師派遣
(一財) 電気工事技術講習センター等の関係団体 派遣者数 13名

2. 電気事故についての調査、資料収集、分析、公表に関する事業(公2)

- (1) 直近の事故事例を調査・分析し、都度事業運営会にて発表した。
- (2) 安全キャンペーンテキストを配布し、電気防止施策を推進した。
- (3) 微量PCB入り機器に関する情報を収集し、公表した。
- (4) 支部技術情報誌「電気管理神奈川 第15号・第16号」を発行し、技術情報を公表した。
- (5) 関係諸団体と連携して、電気安全に関する情報収集し、公表した。
 - ① (一財) 関東電気保安協会神奈川事業本部との定例懇親会

平成29年 4月14日	参加者	支部	11名	保安協会	11名
平成29年10月25日	参加者	支部	11名	保安協会	10名
平成30年 3月29日	参加者	支部	11名	保安協会	12名
- (6) 制度高度化プロジェクト会議 開催回数 5回

3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及・啓発に関する事業(公3)

- (1) 電気使用安全月間に参画し、次の活動を行った。
 - ①省エネ「団扇」「ポスター」を配布し、電気安全意識の高揚を図った。
 - ②支部ホームページをリニューアルし、常時、電気安全や電気合理化について広報活動を行った。
 - ③ラジオ放送FM横浜を利用し、電気安全使用についてPRした。(平成29年8月～平成30年3月)平成29年9月1日実施した広域災害訓練のレポートが放送された。
 - ④平成30年度神奈川県電気工事工業組合機関紙への広告掲載

4. 電気に係る技術的事項等についての相談、助言、支援に関する事業(公4)

- (1) 電気安全相談窓口にて、広く一般の相談に応じた。 相談件数22件
- (2) 支部保安センターを継続させた。
- (3) 応動責任者会議を開催し、緊急出動員の意識の向上・充実を図った。
平成29年7月13日 参加者 26名

5. 会員の保安管理業務の支援に関わる事業(他1)

- (1) 会員相互の情報の共有化・高度化による共通認識を育成し、会員の相互援助・協力体制を発展推進するため、支部技術安全講演会を開催した。
- (2) 国の自家用電気工作物の保安に関する施策や、電気使用合理化に関する施策について、必要情報を会員に周知するための会議を開催した。
 - ①事業運営会 開催数 10回
 - ②各地区例会 18地区 開催数 179回
 - ③入会申込者に対する面接(定期的奇数月 6回実施) 面接者 11名

- ④他支部との情報交換を行い、協調を図った。
 - ⑤関係諸団体の行事、講演会、情報交換会等に参加した。
 - ⑥協会事業及び支部運営の周知のため、事業運営会にオブザーバーが出席した。
 - ⑦自家用受託施設の受託要請が21件あり、その内10件を受託した。
 - (3) 第47回全体会議 平成29年4月27日 ローズホテル横浜
出席者数 290名 (委任状 93通)
 - (4) 委員会活動
 - ①総務委員会 開催数 10回
 - ②技術安全委員会 開催数 11回
 - ③広報渉外委員会 開催数 11回
 - ④全委員合同会議 開催数 1回
 - (5) 新役職者研修会・合同会議 平成29年5月10日
6. 会員の職務倫理に関する事業 (他2)
- 会員の職務倫理を確立するため倫理委員会を開催し、会員に必要情報を提供した。

静岡支部

1. 研修・セミナー・育成事業 (公1)
 - (1) 大規模地震発生を想定した広域災害対策訓練 平成29年9月13日
静岡支部 (沼津・富士) 参加会員 94名
2. 意識啓発事業 (公3)
 - (1) 静岡県東部電気工事組合電気安全講習会 平成29年5月26日
東部電気工事協同組合富士支部 受講者 43名
 - (2) 第36回電気安全セミナー 平成29年6月15日
富士 (ロゼシアター) 受講者 8名
 - (3) 技術研修会の実施
ニューウォルサンピア沼津において研修
平成29年10月25・26日 参加会員 69名
 - (4) 第37回電気安全セミナー 平成29年11月21日
沼津 (沼津卸商社センター) 受講者 14名
 - (5) 一般電気主任技術者セミナー 平成30年2月15日
富士 (ロゼシアター) 受講者 30名
3. 相談・助言・支援業務 (公4)
 - (1) 「D o l i g h t フェスタ2017」に協賛し、通学路の街灯を設置するための推進、「省エネ団扇」を配布し省エネ運動の実施 平成29年9月23日
昭和自動車学校 ブース入場者 346名
4. 会員の業務支援事業 (他1)
 - (1) 第7回通常全体会議 平成29年4月25日 ホテル天坊 参加会員 87名
 - (2) 関東電気保安協会との連絡会 平成29年7月5日 支部役員 10名
 - (3) 賀詞交換会 平成30年1月22日 ホテルグランド富士 参加会員 69名
5. 会員の職務倫理確立のための事業 (他2)
 - (1) 職務倫理に関する必要情報の提供 (地区例会等)

(2) 職務内容に関する勉強会、研修会

埼玉支部

1. 保安全管理技術者等に対する研修、人材育成に関する事業（公1）

電気の保安に関する専門的技術や知識等の向上を図り、社会における電気事故の防止、並びに人材を育成するため、次の事業を実施した。

(1) 安全大会の開催 平成29年7月12日 ソニックシティ小ホール

講演「改正FIT法に係わる受託管理者の責任」 講師 千葉支部 鈎 裕之氏

「熱中症とその対策」 講師 大塚製薬(株)

「雑草管理の提案」 講師 レインボー薬品(株)

「電気供給事故発生状況」 講師 東京電力PG(株)埼玉総支社

受講出席者 256名、一般受講者 1名

(2) 三支部合同技術安全講習会 平成30年2月21日 ソニックシティ小ホール

演題「受電設備の保全について」 講師 (一社)日本電機工業会

「変圧器の保全について」 講師 (株)東光高岳

「真相コンデンサと電源品質改善装置などについて」 講師 ニチコン草津(株)

出席者 340名、一般 33名

(3) 広域災害訓練 平成29年8月31日

「集合訓練」 350名/402名 参加率 87%

「NTT伝言ダイヤル訓練」 369名/402名 参加率 92%

「電話連絡訓練」 369名/402名 参加率 92%

「メール連絡訓練」地区長ベースで実施 8名/8名 100%

(4) 講師派遣

①埼玉県立高等専門学校下記7施設へ講師15名を派遣した。

「職業能力開発センター」・「中央高等技術専門学校」・「川越高等技術専門学校」

「川口高等技術専門学校」・「春日部高等技術専門学校」・「熊谷高等技術専門学校」

「熊谷高等技術専門学校 秩父分校」

②(一社)電気工事士技術講習センター 「第一種電気工事士定期講習会」への派遣 1名

③埼玉県電気工事工業組合 「第一種電気工事士筆記」への派遣

④一般企業への講師派遣

ア. コムシスシェアード(株) 「第二種電気工事士筆記・実技」 4名

イ. 富士電機技能・技術研修センター 「変圧器/誘導機/同期機/直流」 1名

ウ. トバセ電気工事 「二級電気工事施工管理士筆記・実技」 1名

(5) トレーニング盤研修及び新入会員講習会

①平成29年8月 「前期保護継電器トレーニング講習」

②平成29年9月 「前期新入会員講習」

③平成30年2月 「後期保護継電器トレーニング講習」

④平成30年2月 「後期新入会員講習」

2. 電気事故防止等について調査、資料収集、分析、公表に関する事業（公2）

感電死傷・波及事故等について、調査、資料収集、分析し公表した。

(1) 技術講習会

(2) HP活用による公表

(3) 支部会報「かいほう」120号・121号・122号に掲載 発行部数 1,480部

3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及、啓発に関する事業（公3）
 - (1) 電気使用安全月間活動において次の活動を行った。
 - ①団扇、ポスター、パンフレットの配布等
 - ②会社従業員や工事業者等に対する安全講習会（安全大会）
 - ③地絡保護装置付き高圧開閉器（PAS・UGS）の接地勧奨
 - (2) 電気安全や電気使用の合理化についての広報活動を行った。
 - ①HPの活用による広報
 - ②電気安全保安教育資料の配付等

4. 電気に係る技術的事項等についての相談、助言、支援に関する事業（公4）
 - (1) 電気保安関係法令や保安管理業務及び電気の安全や使用合理化に関する技術的事項等について相談に応じ、指導、助言を行った。
 - (2) 保安センターからの電気事故や故障発生時の事業場からの相談、要請に応じ指導、助言をした。

5. 会員の保安管理業務の支援に関する事業（他1）
 - (1) 第47回通常全体会議 平成29年4月26日 ラフレさいたま
出席者 203名 委任状 174名（合計数 377名）
 - (2) 地区例会 8地区
 - ①地区例会 延べ開催数 65回
 - ②研修会、講習会の開催 延べ開催数 40回
 - ③その他活動 延べ開催数 43回
 - (3) 安全祈願 平成30年1月24日 大宮氷川神社
 - (4) 入会希望者審査 開催数 6回 面接者 15名 入会者 14名
 - (5) 会員名簿の発行

6. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他2）
 - (1) 合同研修会、勉強会の開催
 - (2) 職務倫理に関する必要情報の提供

群馬支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）
 - (1) 三支部合同技術安全講習会 平成30年2月21日 大宮ソニックシティー
一般 33名 受講者会員 307名（支部所属会員 46名）
演題「受変電設備の保全について」 講師（一社）日本電機工業会
「変圧器の保全について」 講師 ㈱東光高岳
「電力用コンデンサと高調波電源品質改善装置などについて」 講師 ニチコン草津㈱

2. 電気事故等についての調査、資料収集、分析、公表に関する事業（公2）
 - (1) 「施設改善実施報告書」「電気事故調査報告書」の集計を実施し報告した。
提出者 148名 提出率100%

3. 意識啓発事業（公3）
 - (1) 安全講習会を開催した。平成29年10月27日 勢多会館大ホール
一般参加者 6名 所属会員 139名「KY活動について」 講師 支部長
「平成29年度安全キャンペーン・事故情報の分析と事故再発防止」

- 講師 本部技術安全委員
「雷害の概要及び対策方法」講師 音羽電機工業(株) 東京本社第一営業部
「高圧・特別高圧のお申込みについて」
講師 東京電力エナジーパートナー(株) 法人お客様サポートセンター
「電気事故防止に関するビデオ上映」
- (2) 「電気安全キャラバン隊」 群馬県電気工事工業組合主催 関東電気保安協会と
共に参加した。平成29年8月1日
群馬県庁・前橋市役所・東京電力パワーグリッド(株)群馬総支社・渋川市役所・沼
田市役所・中之条役場を巡回した。
- (3) 電気安全月間関係行事参加
県内公共施設及び関連団体への団扇(380枚)を配布した。

4. 相談・助言・支援(公4)

- (1) HPの維持・管理
技術安全広報活動の情報提供を行った。
- (2) 電気使用安全月間関係行事参加
県内公共施設及び関連団体への団扇(省エネ啓発)380枚を配布した。
- (3) 試験用測定器類の校正試験・耐圧試験 平成30年3月28日 勢多会館
機器構成 技術安全委員会・小和田計測器販売 構成員19名
検体 65台 高圧活線ゴム手袋 8双 同ゴム長靴 3足

5. 会員の業務支援(他1)

- (1) 第44回通常全体会議 平成29年4月25日 ホテル天坊
会員総数 146名 出席者 138名 委任状 8名 計 146名
- (2) 支部創立40周年
- (3) 事業運営会 開催数 8回
- (4) 支部例会 平成29年10月27日 勢多会館大ホール
会員総数 148名 出席者 139名 欠席 9名
- (5) 地区例会 5地区延べ開催数 35回
- (6) 新春賀詞交歓会 平成30年1月18日 ホテルメトロポリタン高崎
高崎神社安全祈願含む 来賓 9名 会員 68名 事務長 2名 計 79名
- (7) 委員会活動
- ①運営委員会 開催数 8回
- ②技術安全委員会 開催数 5回
各地区を訪問し、会員所有測定器等の校正を行った。
- ③広報委員会 開催数 2回
支部名簿の発行
支部創立40周年記念誌の編集し発行した。
- ④災害対策委員会 開催数 5回
緊急伝達訓練 平成29年9月1日
緊急集合訓練 平成29年9月 各地区毎に実施した。
普通救命講習 高崎地区 平成29年11月27日
西毛地区 平成30年 1月31日
- (8) 新入会員講習会
第1回平成29年9月19日 参加者 3名
第2回平成30年3月28日 参加者 4名

- (9) 新入会員実技講習 平成30年3月28日 勢多会館 参加者 7名
- (10) 制度高度化ワーキンググループ支部会議 開催数 2回
- (11) 関係団体との情報交換
 - ①群馬県電気工事工業組合 平成29年11月22日 出席者 11名
 - ②(一財)関東電気保安協会群馬事業本部 平成29年12月19日 出席者11名
 - ③関係団体等への行事参加
「群馬県電気工事工業組合賀詞交歓会」・「電気主任技術者セミナー」

6. 職務倫理の確立 (他2)

- (1) 年次点検実施状況アンケートの実施
- (2) 支部行事・地区会への出席率向上についての検討会を行った。
- (3) 行事内容・連絡方法及び情報伝達等の改善、意識改革についての検討を行った。

栃木支部

1. 研修・セミナー・育成事業 (公1)

- (1) 第1回 保安全管理技術一般研修会 平成29年9月15日
テーマ 「雷害対策」～雷被害の概要および対策方法について
受講者数 101名 (一般 16名 受講者会員 85名)
- (2) 三支部合同技術安全講習会 平成30年2月21日 大宮ソニックシティ
出席者数 340名 (一般 33名 受講者会員 307名 (支部所属会員 39名)
演題「受変電設備の保全について」 講師 (一社)日本電機工業会
「変圧器の保全について」 講師 (株)東光高岳
「電力用コンデンサと高調波電源品質改善装置などについて」
講師 ニチコン草津(株)
- (3) 電気主任技術者セミナーへの参加促進
平成30年2月25日 参加会員数 5名
講演 テーマ1 自家用電気工作物に関する最近の関係法令、電気事故
テーマ2 PCB廃棄物とその処理・手続きについて
テーマ3 微量PCB含有変圧器処理
テーマ4 電力関係のトピックスについて

2. 電気事故等についての調査、資料収集、分析、公表に関する事業 (公2)

- (1) 安全キャンペーン 平成29年9月15日
演題 「安全キャンペーン・事故情報の分析と事故再発防止」を配布し電気事故防止策を推進した。

3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及・啓発に関する事業 (公3)

- (1) 事業場に節電を促す「電気安全ポスター」の配布 1, 250部
- (2) 省エネ団扇の配布 (役所・学校等) 280部
- (3) 広報紙「MiRaI」の配布
- (4) 電気使用安全月間に「毎日新聞」へ広告を掲載

4. 相談・助言・支援 (公4)

- (1) 宇都宮工業団地内事業所の電気絶縁用保護具の絶縁耐力試験
平成29年8月25日 試験件数 20件

5. 会員保安管理業務の支援に関する事業（他1）
- | | | | | |
|---------------------|------------|---------|------|--------------------|
| (1) 全体会議 | 平成29年4月23日 | ベルヴィ宇都宮 | 出席者数 | 119名 |
| (2) 事業運営会議 | 開催数 | 9回 | | |
| (3) 安全祈願祭 | 平成30年1月23日 | 平井出雷電神社 | 出席者数 | 11名 |
| (4) 賀詞交換会 | 同上 | ベルヴィ宇都宮 | 出席者数 | 97名 |
| (5) 地区例会 | 7地区 | 総開催数 | 63回 | |
| (6) 新入会員の支援の実施 | 平成30年3月8日 | 研修会 | 出席者数 | 2名 |
| (7) 設立40周年記念式典準備委員会 | 開催数 | 2回 | | |
| (8) 同 | 編集委員会 | 開催数 | 2回 | |
| (7) 設立40周年記念式典事業 | 平成29年10月5日 | ベルヴィ宇都宮 | 出席者数 | 165名（会員106名、来賓59名） |
6. 会員の職務倫理確立のための事業（他2）
- (1) 事業運営会議、地区例会において情報の提供を行った。
- (2) 保安規程の遵守や脳ドック及び健康診断受診を促した。

千葉支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

(1) 保安管理一般研修会の開催

- ①第1回保安管理一般研修会 平成29年7月25日 三井ガーデンホテル千葉
- 研修テーマ1 「波及事故・自家用手続き等について」
講師 東京電力PG株
- 研修テーマ2 「PCB特別措置法への対応義務について」
講師 行政書士
- 研修テーマ3 「試験測定機器の「校正」の目的と意義について」
講師 所属会員 支部会員参加者数 226名（71.0%）
- ②太陽光発電所受託者向け勉強会の開催（保安管理一般研修会 同日同会場AM）
- 研修テーマ 「改正FIT法に応じた太陽光発電所受託者向け勉強会」
講師 所属会員 支部会員参加者数 92名（28.9%）
- ③第2回保安管理一般研修 平成30年1月29日 三井ガーデンホテル千葉
- 研修テーマ1 「保安管理基礎アラカルトQ&A」
講師 保安管理基礎講習会講師
- 研修テーマ2 「電気事故に係わる訴訟事例と保険」
講師 エレックスサービス保険代理店
- 研修テーマ3 「東京電力EP株のご案内」
講師 東京電力EP株・テプコカスタマーサービス株
- 研修テーマ4 「安全キャンペーン」（公2）
講師 所属会員 支部会員参加者数 199名（63.1%）
- ④電気安全出前講座を電気使用者向けに開催した。
- ア. 受電設備の実践的保安技術講座 平成29年6月7日～6月28日
千葉市稲毛区ポリテクセンター千葉 受講者 10名 講師3名
- イ. 同口座 平成29年9月13日～9月20日
千葉市稲毛区ポリテクセンター千葉 受講者 10名 講師3名
- ウ. 電気安全出前講座
平成29年12月20日 株東京自働機械製造 受講者16名 講師1名

平成30年2月26日 習志野市立大久保小学校 受講者164名 講師1名
エ. 低圧電気特別教育講習会 平成30年3月14日 支部会議室
受講者 13名 講師 4名

2. 電気事故等についての調査、資料収集、分析、公表に関する事業（公2）
 - ア. 受電設備の実践的保安技術講座
 - イ. 電気安全出前講座
 - ウ. 低圧電気特別教育講習会
3. 普及啓発事業（公3）
 - (1) 町会等納涼祭において省エネ・節電「団扇」の配布により電気安全・電気使用合理化を啓発した。
 - ①袖ヶ浦市 町会納涼祭 2箇所 平成29年7月29日 200枚配布
 - ②富津市 老人ホーム納涼祭 2箇所 平成29年8月5日 200枚配布
 - ③袖ヶ浦市 保育所納涼祭 5箇所 各50枚 250枚配布
 - ④印西市 老人ホーム納涼祭 平成29年7月29日 150枚配布
 - ⑤八千代市 幼稚園納涼祭 平成29年7月8日 100枚配布
 - ⑥浦安市 保育所納涼祭 4箇所 各30枚 120枚配布
4. 会員の業務支援事業（他1）
 - (1) 定期全体会議 平成29年4月25日 千葉市民会館
出席率（委任状含む）92.1%
 - (2) 千葉県電気工事工業組合松戸支部 第48回定期総会懇談会
平成29年5月13日 松戸商工会議所別館 参加者 1名
 - (3) 千葉県電気工事工業組合 第52回通常総代会懇親会
平成29年5月23日 千葉県電工会館 参加者 1名
 - (4) 千葉県電気協会定時総会 平成29年6月6日 三井ガーデンホテル千葉
参加者 1名
 - (5) 事業運営会 構成員33名 開催回数 7回
 - (6) 平成30年賀詞交換会 平成30年1月29日 三井ガーデンホテル千葉
来賓出席者 32名 会員出席者 101名（30.0%）
 - (7) 広域災害訓練一環として、SMSを用いて全会員に一斉メールを配信した。
 - (8) 関東地区電気使用合理化委員会千葉地区委員会に出席
第1回 平成29年9月14日 東京電力PG(株)千葉総支社 支部参加者 1名
 - (9) 入会希望者に対する面接 6回 12名
5. 会員の職務倫理確立のための事業(他2)
 - (1) 倫理規程遵守のための方策を審議した。開催数 2回
 - (2) 人間ドック受診等のアンケート調査を実施して結果を取り纏めた。

茨城支部

1. 保安全管理技術等の普及や人材育成に関する事業（公1）
 - (1) 広域災害対策訓練 平成29年9月1日 参加者 162名
 - (2) 技術安全研修会 平成29年10月11日 出席者 136名
 - (3) 他団体への講師派遣
 - ①茨城県立水戸産業技術専門学院 20日

- ②茨城県立日立産業技術専門学院 3日
- ③(一社)電気工事技術講習センター 1日
- ④日立インフィルコ 1日
- ⑤古河市役所 1日

2. 電気事故についての調査、資料収集、分析、公表に関する事業(公2)

技術安全研修会の開催

演題「安全キャンペーンテキスト他」平成29年10月11日 出席者136名

3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及・啓発に関する事業(公3)

(1) 技術安全研修会の開催 平成29年10月11日 出席者 136名

演題 「雷害被害の概要及び対策方法」

「高濃度・低濃度PCB廃棄物の安心・安全な処理手続き等の流れについて」

(2) 「牛久かつぱ祭り」(節電・電気安全対策)への参加

平成29年7月29日、30日 参加者 11名

(3) 電気使用安全月間期間中の「省エネ団扇」、「電気安全ポスター」の配布

東京電力PG(株)支店及び各支社、(一財)関東電気保安協会各事業所、茨城県電気工事業工業組合、取手地区「かつぱ祭り」各地区催事等

(4) 支部ホームページの活用

4. 電気に係る技術的事項についての相談、助言、支援に関する事業(公4)

(1) 技術安全研修会 平成30年1月15日 出席者 142名

演題「太陽光発電のメンテナンス計測と日置電機製品の紹介」

「公益社団法人東京電気管理技術者協会の最新の情報」

5. 会員の保安全管理業務の支援に関する事業(他1)

(1) 技術安全研修会 平成30年1月15日 出席者 114名

演題「公益社団法人東京電気管理技術者協会の最新の情報」

(2) 自家用需要家引込用区分開閉器操作 受託件数 4件

(3) 一般財団法人関東電気保安協会との情報交換定例会議

平成29年12月7日 出席者 保安協会 8名 支部会員 7名

(4) 会員が所有する試験機器の校正を実施

平成29年10月27日 (於) 支部事務所

(5) 賀詞交換会 平成30年1月15日 ホテルレイクビュー水戸

出席者(会員 61名、来賓 14名、取引業者 11名)

(6) 事業運営会 9回

(7) 技術安全委員会 8回

(8) 地区会 8地区 合計 62回

(9) 電気関係団体の開催事業への参加

①外部団体総会・総代会出席 2回

②外部団体賀詞交歓会出席 6回

③他支部賀詞交歓会出席 3回

6. 会員の職務倫理の確立に関する事業(他2)

(1) 地区会 8地区 会員の相互援助等有益な資料の配付・勉強会等

(2) 倫理委員会 6回

(平成 29 年度事業報告の附属明細書について)

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。